

12月定例会
ココがギロンの
論点!



令和4年第4回定例会は、11月28日から12月19日まで22日間の日程で開催されました。
市長からは、条例改正など28議案が上程され、慎重審議の結果、全ての市長提出議案を可決しました。
一般質問には13名が登壇し、市政を質しました。

議会個人情報

保護条例

を可決しました

議会提出議案

議会議案 第14号 みどり市議会の個人情報の保護に関する条例について **可決**

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、地方公共団体の議会については個人情報保護法に基づく全国的な共通ルールの適用対象から除かれることとなる。議会についても、引き続き個人情報の適切な取り扱いが行われることが望ましいことから、議会における個人情報保護の取り扱いについて定めるため、新たにみどり市議会の個人情報の保護に関する条例を制定するもの。議長を除く17人の議員で採決が行われ、賛成者全員により可決された。

議会議案 第15号 大澤映男議員に対する議員辞職勧告決議案について **否決**

みどり市議会議員政治倫理条例の規定に基づく審査請求により、政治倫理審査会が設置され、審査を進めている中で「審査の経過等によると、大澤映男議員の一連の行為は、みどり市議会の歴史の中でも前代未聞の行為であり、みどり市議会の信頼を大きく失墜させたその責任は重大である」ことを趣旨とした議員辞職勧告決議案が提出された。その結果、対象議員、議長、退席者を除く13人の議員で採決が行われ、6対7の賛成者少数で否決された。

市長提出議案に対してこんな質疑がありました

福祉医療費支給に関する条例等の一部改正 (議案第72号)

問 助成額約2,860万円の積算根拠は。
答 ひとり親家庭の認定を受けた16歳から18歳までの子どもの1人当たり医療費助成額の過去5年間(平成29年度から令和3年度)の平均額約2万2,000円に、対象見込みの1,300人を乗じたものである。

桐生地域医療組合の規約変更に関する協議 (議案第76号)

問 規約変更後の企業団議会の議員定数を13人にした理由は。
答 平成17年3月18日に締結された「組織団体の負担及び議員定数に関する協議書」により、平成16年10月1日現在の群馬県移動人口調査を基準に13人を配分した。